

## 配慮を要する子の空間に関する他市事例

No.	所在地	学校名等	特徴
1	東京都	武蔵野市立 大野田小学校 <small>おおの でん</small>	・少人数指導のための小空間を整備
2	山形県	東根市立 大森小学校 <small>ひがしね</small>	・「アルコーブ」や「デン」を整備
3	新潟県	糸魚川市立 糸魚川小学校 <small>いといがわ</small>	・低学年の教室に「デン」を整備
4	東京都	立川市立 若葉台小学校	・普通教室に「カームダウン」に利用できる小空間を設置
5	東京都	町田市立 小山ヶ丘小学校 <small>おやまが おか</small>	・「カームダウンスペース」を各階に2か所整備
6	埼玉県	さいたま市立 与野本町小学校 <small>よのほんまち</small>	・余裕教室に設置したプレイルームを「カームダウン」の空間としても兼用
7	大阪府	大阪市城東区	・学校内における不登校生徒等の居場所「スクールサポートルーム」を整備
8	埼玉県	戸田市	・市内全小中学校に校内サポートルームを設置

※各事例における「クールダウン」「カームダウン」の表記は、出典資料のままとしているが、本検討においては、「クールダウン」として扱うこととする。

No. 1

東京都 <small>おおの</small> 武蔵野市立大野田小学校（整備時期：2005年）	
特徴	・少人数指導のための小空間を整備

少人数指導のための小空間と普通教室との位置関係

普通教室と連続した小空間

[出典]  
 新たな学校施設づくりのアイデア集～充実した教育活動と豊かな学校生活のために～（平成22年1月 文部科学省）  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/seibi/1289743.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/seibi/1289743.htm)

No. 2

山形県 <small>ひがしね</small> 東根市立大森小学校（整備時期：2011年）	
特徴	・「アルコーブ」や「デン」を整備

← 「アルコーブ」  
 ベンチで休んだり、お話をしたりできる隠れ家のような特別な空間になっている。

↓ 「デン」  
 緑色のついたと木のベンチが設けられ、アルコーブと同じように子ども達が休んだり、仲良くお話をしたりできる楽しい空間になっている。

[出典]  
 東根市立大森小学校  
<https://ohmori-higashine.edumap.jp/about>

No. 3

新潟県 <small>いといがわ</small> 糸魚川市立糸魚川小学校（整備時期：2014年）	
特徴	・低学年の教室に「デン」を整備

「デン」  
低学年の教室には、教室ごとに4畳半ほどの小上がりスペースがある。

[出典]  
学校づくりの課題と木の空間  
[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/detail/\\_icsFiles/afieldfile/2018/07/30/1402174\\_04.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2018/07/30/1402174_04.pdf)

No. 4

東京都 立川市立若葉台小学校（整備時期：2021年）	
特徴	・普通教室に「カームダウン」に利用できる小空間を設置

普通教室にあるカームダウンに利用できる小空間

3階平面図

[出典]  
学校施設のバリアフリー化の加速に向けた取組事例集（令和4年6月 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課）  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/shuppan/mext\\_00004.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/shuppan/mext_00004.html)

No. 5

東京都 <small>おやまがおか</small> 町田市立小山ヶ丘小学校（整備時期：2005年）	
特徴	・「カームダウンスペース」を各階に2か所整備
 <p>カームダウンスペースは、入り口を教室に対し斜めに設け、カーテンによって外部からの覗き見を制御できるほか、上部の開口部等から内部の様子を確認できるなど安全性も確保している。また、児童が落ち着けるよう暖色系の照明を使用している。</p> <p>←オープンスペースと、そこに配置されたカームダウンスペース</p>	

[出典]

学校施設のバリアフリー化の加速に向けた取組事例集（令和4年6月 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/shuppan/mext\\_00004.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/shuppan/mext_00004.html)

No. 6

埼玉県 <small>よのほんまち</small> さいたま市立与野本町小学校（整備時期：2020年）	
特徴	・余裕教室に設置したプレイルームを「カームダウン」の空間としても兼用
<p>余裕教室に設置したプレイルームはカームダウンのための空間も兼ねている。特別支援学級の児童が、気持ちを落ち着かせたり、集中力を取り戻したりするために活用されている。</p> <p>プレイルームは、教員に声をかけることでいつでも利用できる運用となっている。廊下からの視線を防ぐため、模造紙等で扉の窓を塞ぎ、児童への刺激を減らしている。</p>	
 <p>目隠しされたプレイルームのドア      プレイルームの内部</p>	

[出典]

学校施設のバリアフリー化の加速に向けた取組事例集（令和4年6月 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/shuppan/mext\\_00004.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/shuppan/mext_00004.html)

No. 7

大阪府 大阪市城東区	
特徴	・学校内における不登校生徒等の居場所「スクールサポートルーム」を整備
<p>不登校支援の取り組みとして、登校はできるが教室に入ることができない、または集団生活が難しい状況の生徒が学校内で過ごすことができる居場所「スクールサポートルーム」を区内市立中学校3校に整備。(今後も順次整備予定)</p> <p><u>スクールサポートルームを整備した学校</u></p> <p>1. 市立蒲生中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールサポートルーム内に、「学習支援ブース」、「個室ブース」、「多目的ブース」を配置し、目的や用途、気分に合わせて、それぞれのブースを利用できる。</li> </ul>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>全体の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ホワイトボードパネルを設置し、1人ひとりが集中して学習できる「学習支援ブース」</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>個別に区切ることで落ち着いて過ごせる「個室ブース」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>息抜きやコミュニケーションを促す「多目的ブース」</p> </div> </div>	
2. 市立 <sup>すみれ</sup> 菫中学校	3. 市立 <sup>なみずえ</sup> 鯉江中学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に自主学習に利用でき、個別に仕切られた空間で、落ち着いて学習に取り組むことが可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別に仕切られた空間での自主学習や学習支援を行っている。</li> </ul>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	

[出典]

大阪市城東区

<https://www.city.osaka.lg.jp/joto/page/0000581058.html>

No. 8

埼玉県 戸田市

特徴 ・市内全小中学校に校内サポートルームを設置

戸田市では、誰一人取り残されない教育の実現に向け、学校の生活上、不安や困難を感じている児童や不登校傾向児童への多様な居場所の確保による早期対応・早期支援のため市内全小中学校に校内サポートルーム「ぱれっとルーム」を設置している。

【活用例】

- ①何らかの理由により教室に行きづらい児童の生活や活動の場
- ②一時的にクールダウンが必要となった児童の居場所
- ③教職員やスクールカウンセラー等の教育相談の場

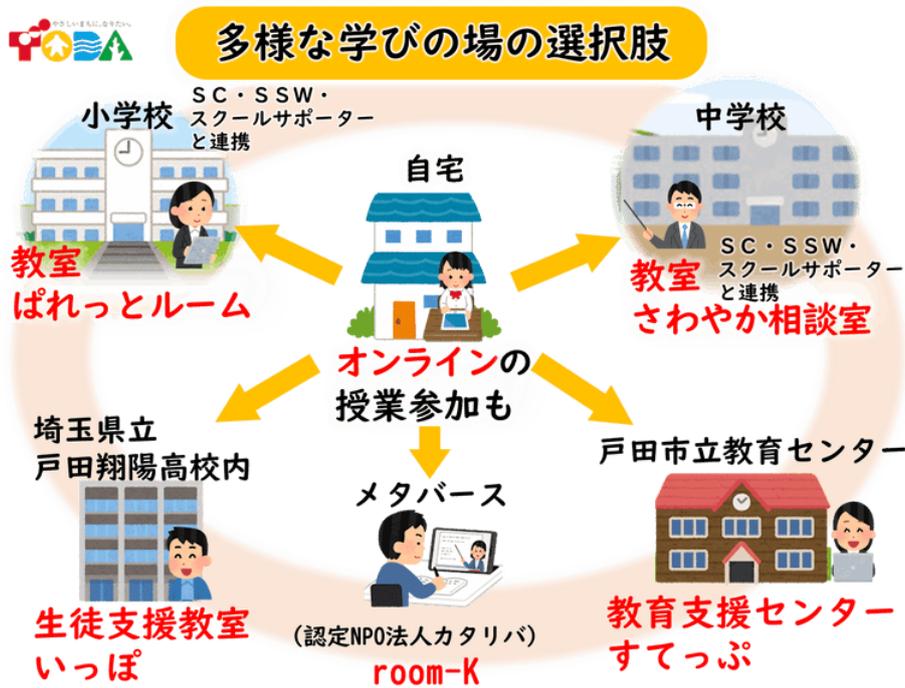


ぱれっとルームイメージ



個別の学習スペース

また、NPO 法人カタリバと連携してメタバース空間を使った居場所・学習支援の取組「シェア型オンライン教育支援センター「room-K」」を設置し、実際に施設に集まっているような感覚で子供たちが参加でき、必要に応じて精神科医や臨床心理士に相談できる体制等を提供している。



[出典]

文部科学省

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/activity/detail/2023/20230703.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2023/20230703.html)

戸田市教育委員会 note

[https://note.com/toda\\_boe/n/n17d335eb7214](https://note.com/toda_boe/n/n17d335eb7214)

戸田型オルタナティブ・プラン（総合的な不登校施策）について

[https://www.city.toda.saitama.jp/uploaded/life/134180\\_281258\\_misc.pdf](https://www.city.toda.saitama.jp/uploaded/life/134180_281258_misc.pdf)